

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

10月30日(日) 秋晴れのもと 生協祭「あいたくて都市生活」を 神戸サンボーホールで開催しました



今年が生協設立30周年を迎え、
生協祭も節目である25回を数える記念のお祭り
として、4年ぶりに神戸サンボーホール全館を会場に開催しました。
5月からあいたくて実行委員会をもち、盛大で楽しい祭りになるよう準備しまし
た。特に、今年はラジオ関西の子育て応援番組「によっきによきラジオ」公開生放送や
パーソナリティのクマガイタツロウさんのバンド「ワタナベフラワー」のミニコンサート、
組合員有志によるダンスステージなど、盛りだくさんの企画になりました。久しぶり
の大きなお祭りで、実行委員も支部のスタッフも、50を超える生産者のみなさんや職
員、一般来場の方々とともに、熱気で一杯の一日を過ごしました。

開場時間前から長い行列ができました。



11時の開場を前に、スタッフ全員でオープニングセレモニー

設立30周年=未来へ=



第25回生協祭 あいたくて 都市生活



食べてみて、作っている人に直接会って話を聞く、これが「あいたくて」の醍醐味です。
左上から時計回りに、ATJ、まめ福、マルハニチロ、みえぎょれん販売のブース



生産者を代表して、大徳醤油の浄慶さんから、30周年を記念してご挨拶。



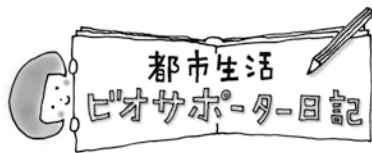
↑ 子どもたちも紙芝居やぬりえを楽しみました。
↓ 「あいたくて」を楽しんで、加入された方も。



↑ 組合員有志のステージも盛況！フラダンス(左)と「ハーモニー」のミュージックセラピー(右)
↓ ラジオ関西の公開生放送子育て応援番組「によきによきラジオ」には生産者や組合員も出演。ワタナベフラワーのコンサートも大盛り上がりでした。



生産者の顔であふれるチラシを2万枚配りました。



にぎわいました!! ビオサポ牛乳コーナー

「あいたくて都市生活」にて

おおぜいの来場者で賑わった、生協祭「あいたくて都市生活」。ビオサポチームのブースでは、高校生、大学生のフレッシュな助っ人も加わり、牛乳の試飲とクイズを行いました。用意した牛乳は、お昼過ぎには無くなってしまおう程の人気で、たくさんの方から「利用しています。」「美味しいですよ!」という声を聞くことができました。

牛乳のクイズをしました



牛乳のクイズは、特に子どもたちに好評で、繰り返し答えに来てくれる子どもも! 組合員の正答率は高く、さすがだなあと感心。試飲は、パスチャライズド牛乳でしたが、ノンホモ牛乳や低脂肪牛乳との違いを尋ねられる方や、飲み比べをしてみたかったと言う方もいらっしゃいました。



みんなで牛乳を利用しましょう



私たちが飲んでいる牛乳は、長野県安曇野の新生酪農から届けられています。7月に酪農家との交流会がありましたが、夏は35度、冬は-20度にもなる厳しい環境の中、愛情深く牛を育て、安心安全な牛乳を私たちに届けて下さっている様子が良く分かりました。

牧草など粗飼料はほとんどが国産で、トウモロコシなど濃厚飼料は遺伝子組み換え対策済みのものだけ使用。殺菌方法は、原乳の質を損ねず、その栄養価を生かした72℃15秒殺菌のパスチャライズド殺菌です。市販の牛乳は、120~130℃の超高温で殺菌する為、熱に弱い機能性タンパクは変性してしまうとのこと。

その代表的なものが「ラクトフェリン」で、母乳などに含まれ、免疫調整機能や抗菌・抗ウイルス作用があります。また、血圧の上昇抑制作用や誘眠、鎮静作用のあるタンパク質も含まれています。優れた機能が詰まった生活クラブの牛乳をこれからも飲み続けられるよう、みんなで定期予約して利用しましょう!!



牛肉と野菜のクリーム煮

生活クラブレシピ大事典より…右 QR コード



[主な材料] 4人分

- 人参… 1本(180g)
- じゃがいも… 2個(300g)
- セロリ… 1本(100g)
- 牛肉切り落とし… 1袋(350g)
- 小麦粉薄力タイプ… 大さじ3
- 牛乳… 2カップ
- 洋風だし粉末… 1袋

[作り方]

- ① 人参は短冊切り、じゃがいもは皮をむいて半月切りにする。セロリは筋を除いて斜め薄切りにし、葉はみじん切りにする。
- ② フライパンになたね油大さじ1を熱して人参、じゃがいも、セロリを炒め、全体に油がまわったら牛肉を加えて炒める。肉の色が変わったら真塩、こしょう各少々で下味をつけ、小麦粉をふり入れて炒める。
- ③ 牛乳を少しずつ加えて混ぜ、洋風だし粉末を加えてとろみがつくまで混ぜる。真塩小さじ1/2、こしょう適量で調味して器に盛り、セロリの葉を散らす。



上田勝彦さん講演会

家族を笑顔に！ ウエカツ流 米と魚で元気な日本・兵庫



設立30周年記念
兵庫県消費者トラブル防止事業
11月15日、神戸市勤労会館にて

テレビでもおなじみの魚の伝道師ウエカツさんこと上田勝彦氏を迎え、講演会を開催しました。一般の参加も含め140人ほどが、熱心に耳を傾けました。

日本の食の現状

- ここ30年の間に魚の消費量が減り、それと連動して米も食わなくなってきた
- 日本は世界で60位とその面積は小さいが、海岸線の長さは6位で、海に囲まれ多種多様な水産物が獲れる
- 地の利にかなった日本の食は「魚・米・野菜・時々肉」

魚離れの原因

- 食べる魚の種類や機会が減り、魚が嗜好品のようになっている
- 家庭での調理離れ
- 魚は臭い・手間・割高？

これは先入観で、一つ一つ「本当にそう？」と考えて解決していけば、魔法をかけられたように、魚は便利で簡単・そしてなにより美味しい食材になる！



多彩な内容と筋の通った考え方、巧みな話術に惹きつけられ、あっという間の2時間でした。講演の後半には今回共催した兵庫県漁連の方も加わっての消費材紹介。そして、ウエカツさんも絶賛の明石だこや淡路島ちりめん、炊きたての竜おうみ米「みずかがみ」の新米を試食し、思わず笑顔に。魚や米を食べたい！食べなきゃ！と思った講演でした。

生産と消費をつなぐのが生協の組合員。私たちが消費材を利用することでその関係が安定するだけではなく、社会を変えていく原動力にもなっています。



ウエカツさん曰く、「食は国なり」、一人一人の食卓が国の未来を左右します。みんなで消費材を利用して、「家族を笑顔に」、「元気な日本・兵庫」にいきましょう。

エコロたすけあい制度 スタート！

10月から、「エコロたすけあい制度」がスタートしました。早速、多くの組合員に利用されています。

子どもの送迎、庭の草引き、ゴミ出しまで、ちょっとした手助けの輪が広がっています。体調不良だったり高齢だったり、お願いする理由はさまざま。ちょっとリフレッシュしたい…でもいいんですよ。

「私には必要ないわ」という声を聞きますが、ひと月100円なので、必要としている人のためにぜひ加入してくださいね。そして、いざという時、「エコロがあったわ」と思い出してください。

頼める組合員がいないという方のために、コーディネーターも奮闘中です。ケア者登録してくださった組合員の優しさに勇気づけられながら、助け合いの大切さを実感しています。



サステイナブルな暮らし

住吉歴史資料館をご存知ですか？



JR住吉駅の西隣にある本住吉神社、その境内の一角に住吉歴史資料館があります。開館の目的は「住吉に住む人々が郷土を理解し、それを子どもたちに伝え、子どもたちも郷土に誇りを持ち、ずっと住み続けたいと思うような街にしたい。住吉歴史資料館は文化・歴史的な面からそれをお手伝いする。」というものです。中には古くから残された生活用具や写真、地図などが展示され、住吉川にかつてたくさんあった水車小屋の模型もあります。水車は水田の灌漑だけでなく、動力として精米や製粉、油絞りをを行い、住吉は一大工業地帯でもあったそうです。現代に私たちの小水力発電所ができれば、まさに住吉の歴史の復活となりますね。

歴史資料館は入館無料、開館日は毎週木曜日の午前中。別途日曜日は資料室を開放しています。

理事長の NON-GM トウモロコシ 訪米 ミッション 参加報告

生活クラブがNON-GMOを追求し続けるために、NON-GMトウモロコシを確保する取り組みを組合員が視察し直接確認する機会が、訪米ミッションです。

GMはGenetically Modified の略で、「遺伝子を組み換えた～」
GMOはGenetically Modified Organism(s)の略で、「遺伝子組み換え生物」です。

代表団派遣

2013年、生活クラブ連合会は、米国産飼料用NON-GMトウモロコシの継続取組みを決定し代表団を派遣しました。2014年にはパイオニア社と全農との「パートナー・プラス・シード・プログラム」の次期5か年の契約締結の調印式に立会うなど、毎年、代表団をアメリカに派遣し、NON-GMトウモロコシを確保する取り組みを組合員が直接確認しています。

パートナー・プラス・シード・プログラム

全農グループが日本の需要者とともにすすめているNON-GM種子の継続的業務提携。日本の需要者からの需要予測をもとに、種子メーカーに対しNON-GM種子の開発依頼と5年先までの契約を行なうプログラム。

食べる約束と作る約束

日本の畜産は、飼料穀物をアメリカに頼らざるを得ない現状ですが、米国内ではGM種子の作付けが増え、周囲からの交雑などもありNON-GM作物が生産し難しくなっています。生活クラブがNON-GMOを追求した消費材を継続し続けるために、アメリカの生産者・集荷業者・種子メーカーに対して、NON-GMトウモロコシをこれからも使い続けることを約束し、作り続けてもらうことを要請しました。

今回は、原料がNON-GMかどうかの表示義務の法律案が可決されたことによる米国内市場への影響に関して、バーモント州でGM食品義務表示法案の推進に関わった団体と情報共有を行いました。NON-GMOについては消費者が食品への意識を高めるような啓蒙活動が欠かせないという話に、組合員活動と同じだと感じました。



NON-GM大豆畑に、生産者と集荷業者と組合員が揃いました。

仲間を増やして

生活クラブが全農と一緒にPHF(収穫後農薬不使用)に取り組むことから始まった分別流通管理が、NON-GM飼料穀物の分別流通管理につながり、「パートナー・プラス・シード・プログラム」を確立しました。しかし、日本国内ではコーンスターチでのGM不分別化が進んでいて、NON-GMOの需要が低下しています。NON-GMOを追求し続けるために、みんなで食べる仲間を増やしていきましょう。
(理事長 山下尚子)



GM食品義務表示法案に関する意見交換。

インターネット注文

47週号から新しいシステムに切り替わり、いっそう便利になりました。スマホから見やすく使いやすくなったインターネット注文、利用しないなんてもったいないですよ。

リニューアル



ネット注文はいろいろいっぱい

1. 自分だけの「お気に入りリスト」で、お気に入り消費材を見逃すことなく、カタログで探さなくてもサッと注文。
2. その週の欠品情報が確認できる。
3. 配達日の翌日午前10時まで注文でき、何度でも訂正可能。
4. 購入品の履歴が、3カ月分確認できる。
5. スマホなら、24時間いつでもどこでも注文できる。

利用は簡単

WEB会員の登録画面で、画面の指示に従ってメールアドレスやパスワードの設定を行なってください。

登録はこちらから→



ウェブサイトにはお得がいっぱい!

生産者事典やこれいい♪クラブ、エコライフ家計簿、共済など、お得な情報が満載です。イベントカレンダーで参加したい企画をチェック! Facebookでは生活クラブ都市生活の最新情報が見られます。

メルマガ都市生活も登録して読んでね。(6P参照)



西宮支部

多彩な支部活動が自慢です

西宮支部は4人のクリエイターと8人の子育てサポーターが運営しています。

定期的なヨガ講座や子育てひろばきらきらの開催や、5月愛農会「玉ねぎひき」で生産者交流を企画し、11月は子育てひろばと共催「クリスマスお正月ほっとコミ」などで消費材を紹介しました。

また、仲間を増やす活動「おやつcafé」や組合員の交流を目的とした「ともcafé」など西宮支部独自の活動も展開して、年齢を問わずバラエティに富んだ支部活動が盛り上がっています。

2016年度は せっけんを支部テーマ消費材とし、使い方を支部機関紙に連続掲載し、夏休み子ども企画「自由研究をしよう！～こねこね石けん、水のゆくえ～」で水環境をまもる暮らしを伝えました。

特に「都市生活今昔物語」と題した企画では、都市生活発足当時から組合員をお招きして都市生活の誕生秘話を伺いました。契約野菜の始まりや牛乳の取り扱いの始まり、「あいたくて都市生活」の始まりの貴重なお話も伺うことが出来ました。「安心安全な食べ物を食べたい」という切なる願いから、組合員と生産者が二人三脚で作りに上げていった消費材のお話に、会場は熱気に包まれました。

西宮支部クリエイター 前田 弥里

生活クラブ都市生活では、10の支部を作り、自分たちの身近なエリアで多彩な組合員活動をしています。



おやつcaféのチラシ

西宮支部には、設立以前の共同購入会からの組合員がいて、活動の場にも参加されています。ヨガ講座ではクリエイターが講師をしています。



メルマガ都市生活より 私のオススメ消費材 三重県産長ひじき

毎週日曜、「メルマガ都市生活」を配信しています。その週に注文め切になるカタログの消費材について、実際に利用している組合員が案内しています。ウェブサイトの「メルマガ購読」から申込みか、お手持ちの紙にお名前、組合員コード、メールアドレス、「メルマガ希望」と書いて、配達職員にお渡しください。

==こんなふうに消費材を紹介(10月30日配信号より)==

▼△▼△▼△ イチオシ消費材 ▼△▼△▼△

注文番号*** 三重県産長ひじき

680円(税込734円) みえぎょれん販売(株)より

我が家ではサラダやお味噌汁、卵焼き、納豆、酢の物、炊き込みご飯、…何でも入れます。チーズとちりめんとひじきをトーストにのせて焼くというも家族に人気です。鉄分やカルシウム、食物繊維も多く含まれているので、冷え防止や整腸作用など女性に嬉しい食材。毎日少しずつ取りたいですね!

今月の組合員

藤吉 敬子さん 姫路支部 2015年9月加入

ALOHA! 生協祭ステージでフラを踊らせて頂いたクールア&オハナです! 私たちは、普段姫路で子育てをしているママたちが、少し自分の時間が持てて、気持ちの良い時間を過ごせたらとのんびりと活動しています。オハナとは、ハワイ語で家族という意味です。

今回のステージは、母と子で参加の予定でしたが、衣装作りを手伝ってくれるパパがいたり、フラの練習中に買い物に行ってくれるパパがいたり、やんちゃ坊主が心配だからと、4日前から特訓して一緒に踊ってくれたパパもいました。ステージの前には、子や孫の初舞台を見にきてくれた家族がいて、改めて家族の温かさ、ありがたさを感じることができました。こんな素敵な機会をくださって、本当にありがとうございました!(Mahalo nui!)

つれづれとしせいかつ 徒然都市生活

「あいたくて」を終えて

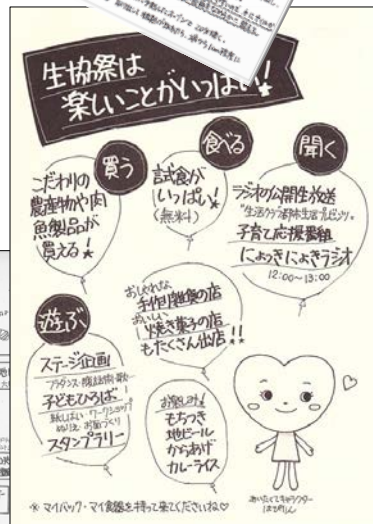
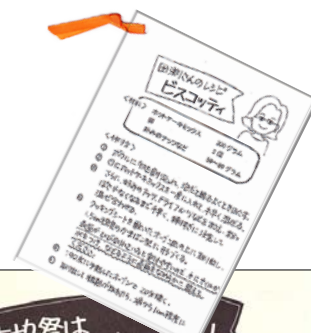
生活クラブ都市生活の仲間が書くエッセー
30年に思うこと

私が南神戸支部のクリエイターになって組合員活動に関わるようになったのは、設立20周年の年、2006年でした。今でも西宮の兵庫県立芸術文化センターの舞台に立ち、みんなで支部の活動報告をしたのを思い出します。

その私が今年生協祭「あいたくて都市生活」の実行委員長になったのは、何か不思議な縁のような気がします。おかげさまで、10月30日の第25回生協祭「あいたくて都市生活」は、盛大に開催されました。

これまでもそうですが、今年も「あいたくて」の案内チラシやMAPを手描きでつくりました。手描きなのは、実はパソコンが苦手だからです。昨年理事になるまでは、「クリエイターを経験するとパソコンのスキルが上がるわ!」と言う人たちの声をよそに、ひとりでパソコンの前に座ることもできませんでした。しかし理事になってからはパソコンを使う機会が多く、今もいつも高1の娘に手伝ってもらっています。そのおかげで娘はどんどんスキルアップしていて、高校の授業に役立っているそうです。これからも、自分に出来る事をしっかり見据えて、楽しく充実した活動を進めていきたいと思えます。

(理事 平岡 真弓)



チラシや MAP を手描きでつくりました。

理 事 会 報 告

2016年度第5回理事会報告 201610.31.10:00-16:50 於神戸市勤労会館406号室
(報告承認5項目、協議決定事項5項目 省略)

1. 生協祭「あいたくて都市生活」について
直後のまとめとして、気づいた点・感想を出しあった。実行委員会のまとめの議論に加えていく。
2. 上期の振り返りと下期活動計画の確認
各担当理事会及び担当常任理事からのまとめをもとに、年度方針にむけて下期活動の重点について確認した。担当理事会で具体化していく。
3. 次年度活動方針にむけての検討①
合同クリエイター会議に向けて、支部に提案していく活動方針基本骨子の検討議論として、常任理事会からの提出項目をもとに検討。
4. 連合消費委員会の消費材開発改善要望提案内容について承認した。

(諸会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有し、単協意見提出について確認した。

(事業報告)

9月決算及び上期決算報告を確認した。9月供給高は予算比94.1%と下回ったが、供給剰余率は予算を上回った。経費が予算比97.2%と下回った。以上の結果、事業剰余・経常剰余は予算を下回った。10月加入は132名で計画より48名少なく、脱退は85名で計画を5名超過。純増47名。上期決算は、供給高・供給剰余率ともに計画を下回ったが、経費執行が抑制され、経常剰余は計画より若干上回った。

都市生活 Q&A

Q 企画に申込みして、急に行けなくなった場合はどうしたらいいですか？

A 申込み後の欠席は、できるだけしないようにお願いします。

止むを得ず欠席される場合は、行けない事がわかった時点で、すぐに本部センター(078-904-3260)などの問合せ先にご連絡下さい。

料理企画では食材を事前に発注して準備していますし、託児を申し込まれた場合はスタッフを手配しています。また、皆さんが揃われるまで、開始を遅らせてお待ちしたり、遅れて来られた場合に備えて、試食を取り分けている事もあります。無断で欠席されることのないよう、くれぐれもご注意下さい。

また、申し込みをした後の出欠について、チラシに特別な記載がない場合、申込んだ方は全て参加としていますので、連絡がなくても会場にお越しください。

厳しくなる国産原材料の確保

私たちは生協設立当初から一貫して、食料の国内自給力を強めるよう、できるかぎり国産原材料による消費材作りに取り組んできました。30年の経過の中、WTO体制が生まれ、市場自由化が強力にすすめられた結果、国内の農水産物生産を取り巻く状況は、厳しさをますます一方です。そして今、国産原材料の生産に大きな影響を及ぼすTPP参加という強い向かい風の中、国産の原材料を確保し続けることが、ますます厳しくなっています。

● 生産する消費者

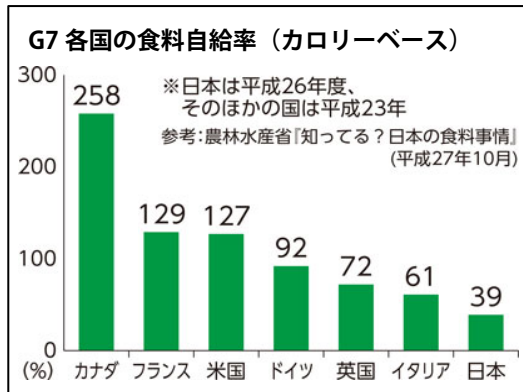
私たち生活クラブは「食料主権」を守るため、食料・農業の問題を生産者に押し付けるのではなく、「生産する消費者」という考えのもと、情報を開示し、生産リスクを分かち合い、一緒に考え、行動することで解決してきました。消費材の登録の呼びかけ、天災にあった生産者には「食べて応援」など、組合員として利用することで応えてきました。

● 持続的な生産と消費の関係

日本の食料自給率は、カロリーベースで39%。欧米と比べても低いレベルです。私たちの食は海外からの輸入によって支えられている、ということを表しています。

農産物の生産には時間と空間が必要で、工業製品のように効率化や低コスト化を徹底して対抗するというには限界があります。TPPの基本である「あらゆる貿易障壁の撤廃」を食料生産にそのまま適用すれば、国内生産を潰してしまうことにつながります。

長年の納豆生産者である相沢食産の取り組みが12月末で終了することとなった直接の原因は、有機JAS法違反肥料の影響で「有機大豆」の原料手配がひっ迫したことです。が、そもそも原料



として納得できる国産大豆自体の生産量が限られ、急な原料手配ができないという背景もありました。

輸入原材料との価格差が広がる中、国産原材料を安定的に確保していくためには、私たちの利用が安定的に拡大していくことが重要です。毎週、毎週の一人ひとりの利用の積み重ねがそこにつながっています。

● 新しい食品表示法

レトルト食品や菓子類など国内で製造されたすべての加工食品について、主な原材料の原産国表示を義務づける素案を国がまとめ、早ければ来年にも新しいルールができる、とのこと。今は加工食品の一部にしか義務づけられていない原産国表示が拡大すれば、消費者が食品を選ぶ際の判断材料となることは間違いありません。このことは私たちがプラス面もマイナス面も含め、消費材の「徹底した情報開示」を行ってきたことに追い風になります。消費者の知る権利を当たり前のこととしてきた私たちの運動が、社会の当たり前になるようとしています。

食品表示の新ルールの施行で、見えにくかった加工品の原産国が明らかになり、国産を望む声が大きくなると市場を変える力になるかもしれません。

職員こぼれ話

名谷センター
事務パート職員
松下 淳子

生活クラブ都市生活の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

パート職員の思い

皆様には電話にてお世話になっています。

「美味しい豚肉があるよ」友人に誘われてから、約20年来の組合員です。忙しい暮らしの中で、掛け値なしに消費材が私を助けてくれています。買い物は週1回位(時間とガソリンの節約)美味しい食材が腕前をカバー！安心な食材で心も満足。ワンパターンにならないように考えることが、頭の体操と思っています。

お勧めの食材の一つは独自品の「じんば」。水炊きに入れると緑と磯の香りにうっとり♪ごま油で人参やきのこと一緒に炒めて醤油と味醂で味付けすれば、常備菜になります。

※事務パート職員さんは、センターで電話注文を受けたり、問い合わせや苦情の対応をしたりしています。(編集注)

11月号より

機関紙モニターの
つぶやき

日本型食生活のすすめ

新米の季節到来！おいしいごはんが食べられるので、食欲がすすみます。まさに食欲の秋！「日本型食生活」といえば、結婚前の朝ごはんはしっかり和食を食べていたのですが、結婚してからは手軽なパンになっていました。子どももパンの朝食に慣れてしまっていますが、ごはんの朝食を出す機会を増やして「日本型食生活」の大切さを教えたいと思います。(尼崎 A.K)

編集雑感

今月号表紙は「あいたくて」特集です。4年ぶりのサンポーホールでの生協祭、実行委員会を中心とした祭りの準備は大変力の入ったものでした。微に入り細にわたって準備してきたつもりでも、万全とはなりません。それでも「自ら考え、行動する」組合員の力はたいしたもの。「あいたくて」で、みなさんと楽しく過ごせたことに感謝します。(T)